

令和8年1月定例教育委員会会議録

令和8年1月定例教育委員会は、1月7日（水）大府市役所5階 委員会室1に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 富田 良平

二番席委員 種村 小百合

三番席委員 深井 宣亮

四番席委員 西村 和子

五番席委員 近藤 由美子

○議案説明のため出席した事務局職員

教育部長、主席指導主事、学校教育課長、指導主事（2）、学校教育課学校総務係長、

学校教育課学校総務係主事、学校教育課学校施設係長、学校教育課放課後係長

○傍聴者

無し

○提案議案

議案 第 1号 大府市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画（案）について

2号 令和7年度教育表彰（教職員）について

3号 令和7年度教育表彰（児童生徒）について

4号 令和7年度英語検定及び数学検定成績優秀者表彰について

5号 障がいのある青年たちとつくる「学びの場」講演会の後援申請について

6号 第67回全知多小中卓球大会の後援申請について

7号 第30回愛知県小学生バドミントン大会（新人戦）の後援申請について

8号 第16回至学館大学創作ダンス部舞踊公演の後援申請について

9号 知多半島Eフェスの後援申請について

10号 笑学生落語クラブ第32回落語会の後援申請について

報告事項 1号 小中学校現況報告について

2号 令和7年度「全国学力・学習状況調査」分析結果について

開会時間 午後 1時30分

閉会時間 午後 3時04分

発言者	要旨
教育長	<p>現在の出席人数は4名でございます。定足数に達しておりますので、ただいまから令和8年1月の定例教育委員会を始めさせていただきます。浅井委員につきましては、このあと遅れて参加ということになります。</p> <p>前回の会議録の承認につきましては、先程、教育長室で御承認いただきました。</p> <p>続いて教育長報告です。前回の定例教育委員会が12月5日でしたので、それ以降から本日までの活動につきまして御報告させていただきます。</p> <p>小中学校では12月23日に2学期の終業式、そして本日1月7日、3学期の始業式を迎えるました。その間の冬休みに大きな事故等もなく、無事に新しい年を迎えることができました。3学期は学年のまとめの学期となりますので、子ども達の成長をしっかりと見ながら、適切な支援が出来るよう働きかけてまいりたいと思っております。それでは、活動概要の報告をさせていただきます。</p> <p>始めに、参加したイベント等で学校教育課に関わるものです。</p> <p>12月17日、吉田小学校で幼児保育の性教育、一貫した性教育をということで、あいち小児医療センターの森医師の授業を関係者と共に参観しました。保育園や幼稚園等で取組をされている方で、吉田小学校は前にも低学年・高学年に対して授業をされております。養護教諭も何人か見学し、ぜひ来年度以降も取り組んでいきたいという、意欲的な話をうかがうことができました。森先生からも積極的に是非関わらせていただきたいということでした。</p> <p>学校教育課以外のイベントです。</p> <p>12月6日、愛知万博メモリアル記念駅伝激励会が行われました。1区から19区までのタスキが無事に繋がって、13位と健闘されました。</p> <p>12月7日、健康歩け歩け&もちつき大会が吉田公民館で行われました。</p> <p>同日、大府市合唱祭が愛三文化会館で行われ、ジュニア合唱団「Smile」が登場しました。2年目ということで、すてきな発表をしてくれました。</p> <p>12月13日、おおぶ・やさしい音楽会が行われました。SOUND HUGというアローブでの取組なのですが、音を視覚や触覚で体感する丸いカラーボールのようなものを抱いてコンサートを体感するコンサートでした。様々な障がいのある方もお見えになり、感動して帰っていました。</p> <p>12月21日、大府ばやし小唄保存会、毎年の反省会が行われましたので、市長と一緒に参加しました。今年も文化芸能面で色々と御活躍をいただきました。</p> <p>次に、参加した主な会議や研修会等を報告します。</p> <p>12月8日から10日に12月議会の一般質問が行われました。一般質問では、教育委員会に関わる質問が7名の議員からありました。主な内容は、夏季休暇中の学校開放に関するここと、安全な学習環境や修繕等に関するここと、子どもの権利に関することとして増加する性被害に対する未然防止や盗撮等の対策についてのこと、熱中症対策等に関するここと、そして教材用具の共有や制服のリユースの質問等がありました。以上の内容につきましては、それぞれ適切な形で返答させていただきました。議会は無事18日間を終えることができました。</p> <p>12月10日、市内校長会を行いました。</p> <p>12月17日、知多地方教育事務協議会の人事面談、1月5日に幹事会があり出席しました。</p> <p>12月18日、部活動地域展開実行委員会を行いました。現状、地域展開は大府ではスマーズに展開することができています。国の方から地域クラブ活動認定制度であるとか、指導者研修の仕組み等の明示が今年度されました。要綱等を大府の取組と照らし合わせて確認したところ、方向性や各制度の内容等がほとんど合致したものでした。しっかりと運営がされているという確認をしながら、まだこれからも新しい問題等が起きる可能性もあるかと思いますので、しっかりとみんなで課題を解決していくましょうと確認する会となりました。</p> <p>1月5日、富田委員の辞令交付があり、教育長職務代理の継続ということで引き続き務めていただくことになりました。ありがとうございます。</p> <p>1月6日、子ども書初め大会が愛三文化会館で行われ、開会式に出席しました。幼児から</p>

発言者	要旨
	<p>高校生まで 92 名程が参加し、楽しんで新年を迎えることができました。今年度のテーマは「笑い」という事で、全ての課題に入っておりました。</p> <p>そして明日ですが、年頭の記者会見が行われます。そこで教育委員会の話題がおそらく 2 点挙がると思われます。1 点目は小学校の給食の無償化、そしてもう 1 点は小学校での早朝の居場所づくりです。この 2 点がおそらく明日の記者会見に挙がりますので、御承知おきください。</p> <p>報告は以上となります。</p>
教育長	<p>それでは、協議事項に入りたいと思います。</p> <p>議案第 1 号「大府市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画（案）について」事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>議案第 1 号「大府市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画（案）について」説明いたします。</p> <p>（以下、提案理由等資料により説明）</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。</p> <p>はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>先ほどの説明ですと、国が方針を定め基本ラインを出してきたから、それに基づいて大府市としてもこのようなことを行っていくと、そういう考え方でよいかと思います。私の意見ですが、2 の実施計画の構成のところで(2) の目標ですけれども、どうもこれを読んでいると、教員の労働時間を減らすことが何か目標になっていて、1 番肝心な教育の質の担保とか、教職員及びこども達の健康や安全というのが、何かちょっと置いてきぼりにされているような気がして、私としては②にあるワークライフバランスや働きがい等に関する目標の方が重要な気がして、個人的には思っています。</p> <p>それから 2 点目ですけれども、(4) の「業務の 3 分類」を踏ました業務の見直しということなのですが、これは校長会でも意見をうかがっていると聞きましたので、現場の声も反映されているのかなと思うのですが、文科省が色々な事を決めるのかもしれませんけれども、実際に教育を進めていくのは現場ですので、現場の声を反映させたものであってほしいということを願っていますので、大府市が今後考えていく際にも十分現場の声を耳にして、それに応えるような形で進めていけるといいなと思っております。</p>
教育長	<p>まず 1 つ目につきましては、この目標の順番を逆にしたらどうだろうかという御意見としてうかがってよろしいですかね。その辺り事務局いかがですか。何かありますか。</p>
学校教育課長	<p>記載の順番は、国のガイドラインの記載順に倣ったもので、事務局として重要性の高い順番の記載ということではありません。</p>
教育長	<p>国の方が最初に数値を持ってくるという示し方の内容の順で、この計画としてもそうなっているということですね。次に 2 つ目の質問が 3 分類等を踏まえてという、現場も理解した上でこの計画となっているでしょうかというところですが、この辺現場の声としてのお話等がもしありましたらお願いします。</p>
学校教育課長	<p>内容につきましては、まず素案の方を各小中学校の校務主任以上の方にお示ししまして、校長先生が取りまとめた結果を、校長会議の方で各学校からこのような御意見がありましたという形でお話ををして、フィードバックさせていただきました。各学校からいただいた内容</p>

発言者	要旨
	も含めて今回のこの定例教の議案には載せておりまして、各学校からいただいた意見で、例えば学校における措置の推進の中で、(4)の通知表発行回数の見直しについてはもう既に取組をしている学校もありますけれども、中学校ですとやはり進路を見据えて発行回数は現状のとおりしたいという意向もありましたので、そういうところも含めて強制ではないですけれども、取組としてはこういうことも記載しておりますということで回答させていただきました。また(6)の各種会議のオンライン・書面開催につきましては、学校の方からの提案という形で載せた取組となっております。
教育長	その他よろしいでしょうか。これは思い切った内容になってまして、給特法は何十年ぶりに変えられたというそいつた内容に従ったものですので、そういうことについても色々御意見御質問ありましたらいかがでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	第4章の①登下校時の通学路における日常的な見守りということで、今現状だとゼロの日とかに市の交通指導員とか色々な団体でこども達の登下校を見守っていますけど、市の教育委員会の主な取組の中にある市の交通指導員というのは、今現在全ての学区に配置されているのかということとか、あと日常的というと毎日の見守りということになるので、新たに今行っていることにプラス何か新しく取り組む案があるのかということが1つ。次に④の地域学校協働活動の関係者間の連絡調整等のところで、学校評議員会を開催とありますが、これって現在の地域ネットワークみたいなものと同じことなのかということが知りたいです。3つ目が⑫の校内清掃ですけど、主な取組でPTA活動の清掃の実施とありますが、今大府市では全PTAで存続とか色々呼ばれている中、このPTA活動による実施というのが果たして実現出来るのかというのがちょっと疑問です。今、有志の団体というか元PTA会長さん達がそのような形で学校の修繕とか清掃とか草取りとかをしていただいているので、また新たにPTA活動というと、ちょっとこの表記が正しいのかなというのが疑問です。今これをしたとしても、5年間の間に見直すということなので大丈夫かと思いますが、その3点をお聞かせ願えればと思います。
学校教育課長	市の交通指導員というのは、市役所の危機管理課が所管し、交通指導員を雇用して各小学校区に1人ずつ配置しております。その方々については、学校がある期間中は毎日、朝夕主要交差点等に立ってこども達の登下校時の交通安全啓発や誘導等を行っているという形でございます。今後人数を増加して配置していくかということに関しては、今現在そこまでの方向性は未定という状況でございます。あと、それぞれの学校区で保護者の方々がボランティアで見守り活動をされておりますので、そういうことも含めての取組ということで、今回ここには記載をしております。 2点目の学校評議員会が地域ネットワーク会議と同じかというところですが、組織体としては別物でございます。学校評議員会というものがそれぞれの小中学校に組織化されており、また地域ネットワーク会議も社会福祉協議会等が中心となって構成員を募って行っているものですから、組織体としては別物ということでございますが、学校運営に関しての意見交換の場所ということに関しては同じ趣旨で活動しておりますので、地域の声を反映させる組織体ということでそれぞれ活動していると捉えています。 3点目ですが、まずPTAの清掃活動についてはそれぞれの小中学校のPTAで自主的に行っているところもありますし、PTA活動として位置付けて行っている学校もあるかと思います。西村委員が言われたように、昨今の保護者の働き方によってPTA活動自体が積極的に出来なくなつた家庭もあるというところで、その活動の仕方そのものもPTAの活動の見直しの中で、市内小中学校において現在進行形で検討されていると捉えております。同じ⑫の(1)のところで、民間事業者による清掃の実施と書いてありますけれども、こういったものも活用しながら、学校の維持管理、清掃等をしていくというところも含めて、今回この校内清掃については、予算を使った専門的な維持管理や清掃と、PTAを含めた有志ボランティアによる清掃ということで、教師以外が積極的に参画すべき業務の中の清掃を整理したところでござ

発言者	要旨
	います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、種村委員お願いします。
種村委員	3点お願いします。1点目は3分類の⑦学校の広報資料・ウェブサイトの作成・管理というところなのですが、具体的にこれは学校のホームページの事なのかなということと、2点目が、教職員のストレスチェックにおける高ストレスの割合というところで、ストレスチェックというのはどういった方法で年何回位実施した上でのこの数字なのかという点で、あと3点目は⑬部活動なのですが、活動の展開を推進ということで平日の部活動を地域展開していくとありますが、これは学校から切り離していくことをどれくらい先に見通しているのかというのを教えてほしいです。
学校教育課長	まず⑦のところですが、このウェブサイトトシステムというのは御質問のとおり、学校のウェブサイトになります。ただこの管理については、現在はログインする権限が付与された職員がしておりますので、それを教師以外の方にもしてもらうというところの調整が必要になろうかと思いますけれども、そこも含めた調整の中で情報管理をして、教師以外の方が出来る仕組みとしてここに書かせてもらいました。 2点目ですが、ストレスチェックに関しては年1回の実施でございます。安全衛生管理上必要な質問項目に基づいてそれぞれの項目のチェックの結果、高ストレスと判定がされるというものでございます。 最後⑬部活動に関しては、平日の移行については国が示した移行期間の推進期間というのがございまして、それが令和12年度までということで示されておりますので、そこを見据えて大府市としても取り組んでいきたいと思っております。具体的に何年度から実施というところまでのお示しは、今の時点では未定でございますが、国が示した移行期間を踏まえて進めていきたいと思っております。
種村委員	すいません、ストレスチェックが年1回ということですけど、精神的に苦しくなる時期、先生方が辛いよと思う時期にはまつた人でしたら高ストレスが出ると思うのですが、私はまだ頑張るとか、自己申告制なので私は違うと強く思う方ほど、何か心配なような気がするので、年1回ではなく数回チェックをした方が安心なのではというふうに思うので、もし可能であればしてほしいなと思います。
学校教育課長	3の教育職員の健康及び福祉の確保に関する取組というところで、(1)にストレスチェックの実施とございます。回数についてこの中に明記することは、今の時点で方向性が決まっておりませんので未定でございますが、実施するということに関しては間違いなく取り組んでいくことになっております。それからその下の(2)として、メンタルヘルス相談の実施ということで、随時の相談も出来るというように取組としては書かせていただいておりますので、ストレスチェックの機会だけでなく、随時相談も出来るという体制も構築しているということも併せてお伝えしておきます。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、近藤委員お願いします。
近藤委員	種村委員の指摘部分とほとんど同じで、1点目が教職員のストレスチェックにおける高ストレス者の割合ですけれども、初年度の先生と経験を積まれた方とではちょっと違ってくると思うので、この辺をひとまとめにするのではなくて、分けた感じで数字を出していただけすると、どの世代が1番高ストレスを感じてしまうのかが分かりやすくなるのではないかなど

発言者	要旨
	<p>思いました。あとそれに関連して、取組(2)のメンタルヘルス相談の実施ですけれども、希望する者とありますが、心を閉ざしてしまうと相談の希望も出来ないのではと思いまして、何かもっと気軽に相談出来るような、こどもで言うところの相談窓口みたいなところに先生方には気軽に電話して相談出来るようなところがあるのかなと思いました。あともう1つ別件なのですが、中学校の最終下校時刻の繰り上げというところで、最終下校時刻を繰り上げるのは、部活動の地域展開を平日に持ってきた時と同時に行う予定なのでしょうか。そうでないと、今でも平日の特に冬なんて本当に15分位しか部活をする時間がないので、時刻を繰り上げてしまうと実質部活動が無しになってしまうのかなと思いましたので、繰り上げ時期をいつ予定されているのかなと思いました。</p>
学校教育課長	<p>1点目のストレスチェックの結果ですけれども、経験年数とか年齢別に集計されているということが確認出来れば、そういう表記も可能かなと思います。どういった集計がされているのかというのは、確認したいと思います。2点目の相談窓口に関しては、現在市の制度として教職員の方も大府市が準備している相談機関に無料で1回相談するという制度がございます。あと3点目の(3)中学校の最終下校時刻の繰り上げですけれども、平日の部活動地域展開が実施に至った場合については、学校の土日と一緒に学校外の活動に位置付けられますので、そういう場合については最終下校の繰り上げと同時とは考えられますけれども、今の時点でも既に中学校として学校運営の中で繰り上げようという形で取組はされているという状況でございます。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>私も先ほどから出ている、教職員の健康及び福祉の確保に関する取組というのがすごく気になるというか重要だと思います。先ほどから話がありましたように、ストレスを抱えてる先生方が結構いらっしゃって、そのストレスの内容は人それぞれ違うと思いますし、先生自身からちょっとこの頃心が疲れているので相談したいと申し出るというのも限られているのかなと。そうだとしたら、管理職を中心に他の人達がその先生が悩んでいるのかな、疲れているのかなというのを見て、声かけをするということが重要ではないかなと思います。私が現役時代にもっとしておけば良かったなと思うことが1つあって、ちょうど私がいた頃、教職員それぞれに目標を設定して、それに対し管理職と本人が話をして、より教育効果を高めていくというようなものだったように記憶しております。ただ、面談の回数も限られていますから、そこにその先生が心を病んでるかなとか、調子はどうかというようなここまで目が及ばなかったなという反省があります。そういうことを考えると、ぜひ現場では校長先生による面談等で、職員一人一人の健康状態といったところをしっかりと把握して助言やサポートする、そういうことをしてくれるといいかなと思います。</p> <p>それからあと2点、個人的な要望なのですが、これは大府市だけの問題じゃなくぜひ国や県も取り組んでいただきたいなということなのですが、教員の数を増やすことなく勤務時間を減らすということにあまり走ると、ますます先生方の負担とかプレッシャーが大きくなりますので、その辺りの取組方を間違えてしまわないかという心配をしています。長時間仕事をしている人が全員疲れているかというと決してそうではなくて、これもやはりワークライフバランスだと思って、若くて目いっぱいやりたいという先生は、授業の準備を一生懸命しても体の疲れは溜まらないと思います。それは過去の私の経験からも、若い先生と話をしてた時に、体の疲れは寝れば治るが心の疲れはどうしようもありませんという言葉を何回も聞いてきました。ですから、時間を短くすることを目標にすること、それも大切だと思いますけれども、ワークライフバランスを考えた上での取組になっていってほしいなと思います。そして2点目ですけれども、私が心配してるのは、教員の成り手がすごく減っているというのを心配しています。それを克服するためには、やっぱり教員がいかに魅力ある仕事なのかということを世の中の人々に分かってもらうということが重要なのかなと。私の経験からいくと、教員のやりがいというのは1年間こども達と一緒に勉強したり遊んだり、</p>

発言者	要旨
	色々な行事を通して濃密な時間をこども達と一緒にやってきて、それが卒業式だとか終業式といった時の感動につながるといいますか、そういったのがもう教員冥利に尽きるというか、教員やってて良かったなということにつながっていると思います。そういったことを考えた上で、ぜひこれも現場の方には、時間数の確保をしながらも行事を精選や見直しをしていく、そういうことを真剣に考えてもらえたたらというふうに考えています。個人的な思いを述べさせていただきました。
教育長	ありがとうございます。思いとして受け取らせていただきながら、校長会等を通じてまたお伝え出来るところは、お伝えいただければと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	ちょっと1点分からないので教えてください。⑪児童生徒の休み時間における安全への配慮ですけれど、これの詳細を読みますと、通常は学級担任等の特定の教師のみが対応するのではなく、地域住民等の支援を得つつ、学校の職員の輪番等による負担軽減を促進すると書いてあるのですが、これ今学校ってどういう状況なのかちょっと分からぬので教えてください。
学校教育課長	ここで示されている意図というのが、いわゆるコミュニティ・スクールのように地域の方も学校に入り込んで、その学校運営をサポートする体制があって、こういったやり方もすることによって教員の負担軽減につながるのだろうというふうに解釈をしております。今、大府市の小学校での休み時間の過ごし方は、基本的にこども達は晴れていれば校庭に出て遊ぶし、雨であれば室内で過ごすということになろうかと思うのですけれども、そこに教員が関わったり関わってなかつたりというはその時々によると思いますので、ちょっとこれに関しては計画を作る時にどういう記載が1番適当だらうかと悩んだところであるというのが正直なところです。
西村委員	分かりました。
教育長	ただ、分類として教師以外が積極的に参画すべき業務とは書いてあるものの、具体的に市として何が出来るのかと考えると、もう少し深く考えていかなくてはいけないことになると思いますね。実は東京都では区で業者に依頼して休み時間中見守るという仕事が実際にもうあります。おそらくコミュニティ・スクール等を活用して、業務改善を進めていくことをを目指しています。しかし、大府でそれが実際出来るかというと、まだ先は長い気はします。大府市としてできることを少し明確にしていきたいです。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	こども達の早朝預かりでシルバー人材センターの方を活用したというのを聞いた時に、私はこの手があつたのかと思いました。シルバー人材センターに登録していても、色々と得意分野のある方々がいるし、そんなにハードな事はとても出来ないけれども、こども達と一緒に過ごすとかそういう事をぜひやりたいという方も沢山いらっしゃるのではないかなと思いますし、例えば学校の中の業務等でも、ぜひやりたいという方もいらっしゃるのではないかなと思います。ですから、私はこのシルバー人材センターの活用というのは、とてもいいことだと思いますし、もう1点、教員の退職者もかなり出ましたけれども、今後退職される方も多いですから、退職した時に考えるのが、そのまま教員を続けるか仕事量半分にして

発言者	要旨
	教員を続けるか、ちょっと自由な時間が欲しいので一旦辞めるけれども年金もらうまでとか、年金はそんなに多くないので何かやりたいなという方、そういう教員OBを対象にして学校に関わってていただくということも、今後考えていく1つのいい方法じゃないかなと個人的には思っています。
教育長	貴重な御意見ありがとうございます。 一通りある程度御意見いただきましたが、あとよろしいですかね。またこの後3月までの期間に色々と御意見をうかがうことも出来ますので、またもしこの後ありましたらお聞かせいただければと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第1号につきましては、御承認いただけるということでおよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第1号は承認いたします。 続いて、議案第2号「令和7年度教育表彰(教職員)について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第2号「令和7年度教育表彰(教職員)について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	名簿の5番から13番の方の、業務の遂行に関し特に他の模範とするに足る行為のあったものというのは、これは各学校から推薦された方々ということでおよろしいですね。
学校教育課 学校総務係長	そのとおりでございます。各学校から具申いただいた方でございます。
富田委員	学校名が記載されてない学校については、推薦がなかったという判断でおよろしいですか。
学校教育課 学校総務係長	そのように御認識いただければと思います。
教育長	14番以降は、こども達の郡大会以上の色々な表彰に関わる指導者ということになります。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第2号につきましては、御承認いただけるということでおよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第2号は承認いたします。 続いて、議案第3号「令和7年度教育表彰(児童生徒)について」事務局説明をお願いします。

発言者	要旨
学校教育課 学校総務係長	議案第3号「令和7年度教育表彰（児童生徒）について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	今回多くの子ども達が色々な場面、種目等で活躍してくれていることを非常に嬉しく思います。1点確認ですけれども、これは市からこういう候補を挙げてほしいと出し、学校から報告が来たものの中から選考しているという考え方でよろしいですか。
学校教育課 学校総務係長	こちらは学校から具申のあった方と、ご自身で推薦という形で自己推薦された方、あとスポーツや文化の部門は、市のスポーツ文化部門の課が全国大会等に出ると激励金みたいなものを出しており、そこで該当する人を集約して、教育委員会の方に報告いただいたという方の3パターンがございます。
富田委員	今説明いただいたように、色々な方法で情報を集めているというのはとてもありがたいです。では、表彰してもらえるのに報告し忘れていた方が後で出てきた場合、翌年に表彰してもらうというのは可能なのでしょうか。
学校教育課 学校総務係長	対象の期間が決まっておりまして、今年度ですと一昨年の12月1日から昨年の11月30日という期間内に該当された方になるので、翌年になると難しくなってしまいます。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第3号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第3号は承認いたします。 続いて、議案第4号「令和7年度英語検定及び数学検定成績優秀者表彰について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第4号「令和7年度英語検定及び数学検定成績優秀者表彰について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。
	(意見なし)
教育長	今年度は英語検定での中学生の対象はないということになります。 皆さまよろしかったでしょうか。
教育長	それでは、議案第4号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第4号は承認いたします。

発言者	要旨
	続いて、議案第5号「障がいのある青年たちとつくる「学びの場」講演会の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第5号「障がいのある青年たちとつくる「学びの場」講演会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、近藤委員お願いします。
近藤委員	前回同様、後援に問題無いと思います。このような学びの場がすごく少ないという記事がどこかに記載されていたのですが、こういった活動をすることによって学びの場がどんどん増えていって、実際名古屋と金山にできたというようなことも情報としてありましたので、催物を後援することによって、どんどん広がっていくといいなと思いました。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第5号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第5号は承認いたします。 続いて、議案第6号「第67回全知多小中卓球大会の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第6号「第67回全知多小中卓球大会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	資料を見ましたら、もう既に受付は済んでいるのかなと思うのですが、卓球も今本当にどんどん人口も増えてると思いますので、安い参加費で小中卓球大会が行われるのはとてもいいことだと思います。後援は問題無いと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第6号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第6号は承認いたします。 続いて、議案第7号「第30回愛知県小学生バドミントン大会（新人戦）の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第7号「第30回愛知県小学生バドミントン大会（新人戦）の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)

発 言 者	要 旨
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、種村委員お願ひします。
種村委員	大府市の中学生もバドミントンをすごく頑張っていますし、小学生の年始の大会だと思いますので後援してあげたいと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第7号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第7号は承認いたします。 続いて、議案第8号「第16回至学館大学創作ダンス部舞踊公演の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第8号「第16回至学館大学創作ダンス部舞踊公演の後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願ひします。
西村委員	毎年後援している至学館大学のダンスの公演会ですけれども、これ1点とても気になるのが、後援を必要とする理由に広告協賛を依頼している地域の企業様からの信頼性を高めるためとありますて、資料を見ますと収入のところの補助金12万円が広告企業からの協賛金になるのかなと推測されるのですが、公演のチラシが無く分からぬのでどういった広告協賛依頼している企業なのかというのはちょっと不明なので、今回はチラシが添付されてないので、何とも言えないんですけど、次回からちゃんとチラシを添付していただければ、より私たちも疑いなく後援できるのかなと思いました。後援今回は問題無いと思います。
	(淺井委員入室)
教育長	何かチラシのことは聞いてますか。
学校教育課 学校総務係主事	今年度のチラシについてはまだ完成していないと聞いています。例年のチラシですと、パンフレット上になつていて、プログラム等や企業の名前が載っているようなもので、具体的な協賛企業は至学館大学の近くにある飲食店等が多い印象ですね。確かに現物がないと想像しがたいと思いますので、次回以降は去年のチラシ等を入手するようにしておきます。
教育長	そういう形でまた来年度以降お願ひします。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第8号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第8号は承認いたします。

発言者	要旨
	続いて、議案第9号「知多半島Eフェスの後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第9号「知多半島Eフェスの後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	地元のケーブルテレビ会社が主催するフェスティバルで、資料を見ますと趣旨内容とともに非常に興味深く広い世代の人々が交流して楽しめる、そういうイベントかなと思います。石ヶ瀬こども幸齢者交流センターを利用した意義深い催だと思しますので、後援していいのではないかなと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第9号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第9号は承認いたします。 続いて、議案第10号「笑学生落語クラブ第32回落語会の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第10号「笑学生落語クラブ第32回落語会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、種村委員お願いします。
種村委員	継続して落語を頑張って練習しているこども達だと思いますし、ぜひ応援してあげたいと思いますので、後援問題ないと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第10号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第10号は承認いたします。
教育長	協議事項につきましては以上です。続いて報告事項に入ります。
主席指導主事	報告事項1号「小中学校現況報告について」報告
指導主事	報告事項2号「令和7年度「全国学力・学習状況調査」分析結果について」報告